

## 第3期教育振興基本計画 基本的な方針③に関する検討の視点

### 1 構成について

- ロジックモデルにおいて、基本的な方針「生涯学び、活躍できる環境の整備」を受けて「今後5年間の教育政策の目指すべき方向性」、「主な施策群（例）」の要素が整合的に整理されているか。欠けている視点はないか。
- 「生涯学習分科会企画部会 意見のまとめ」を踏まえ、内容が適切に構成されているか。

### 2 「今後5年間の教育政策の目指すべき方向性」「主な施策群（例）」について

#### <人生100年の時代を見据えた生涯学習の推進>

- 今後5年間の生涯学習に関する大きな方向性を規定する表現として、「人生100年の時代を見据えた生涯学習の推進」で良いか。
- 今後5年間で特に重点的に取り組む事項として、「地域課題解決のための学びの推進」「社会人が大学等で学べる環境の整備」「障害者の生涯学習の推進」が適切か。これら以外に着目すべきポイントはないか。
- 「生涯を通じて自らの人生を舵取りしながら生きていくための多様な学び」として、具体的にどのような内容が考えられるか。
- 高齢者の生涯学習の推進に当たり、高齢者特有の課題や留意点を踏まえ、どのように取り組んでいくべきか。
- 数値的な指標については、なるべく改善の方向を伴った「目標」として設定していきたいと考えるが、どうか。
- 生涯学習の一層の推進のために、設定すべき目標、把握しておくべき測定指標は他にないか。

#### <地域課題解決のための学びの推進>

- 今後5年間の社会教育の推進に関して取り組むべきことが網羅されているか。

#### <社会人が大学等で学べる環境の整備>

- 社会人が大学・専門学校等で学びやすくなるようにするために、教育振興の観点から政府として取り組むべきことは何か。
- 職業に関して必要な知識やスキルを社会教育施設においても習得できるよう、社会教育施設におけるプログラムの充実を図ることが必要ではないか。

#### <障害者の生涯学習の推進>

- 障害者の生涯を通じた多様な学習活動を支援するために必要な取組は何か。
- 障害者の生涯学習に関する目標としては、どのような内容が適切か。

（参考：資料5-5のp6に示した、検討中の例）